

主な内容

- 昭和44年度事業報告..... 1, 2頁
- 市中小企業の景況調査..... 3頁
- 労働力確保対策情報..... 4頁
- 流通近代化への道しるべ..... 5頁
- 栃木県工場立地の条例..... 7頁
- 夏期大学講座を開催..... 8頁

商工うつのみや

発行所
宇都宮商工会議所
宇都宮市旭町1-3, 427
〒320 電話33-6231(4)

編集兼
発行人 金子浩蔵

印刷所 三共印刷機
電話04410645

毎月20日発行 定価30円

昭和44年度宇都宮商工会議所事業報告 決算総額 四千万円越す

通常議員総会で承認可決

当所常議員会並びに通常議員総会は、七月十七日(当所第一会議室、大会議室)において、それぞれ開催され、昭和四十四年度事業報告並びに収支決算その他について協議し、次のとおり承認可決された。

本通常議員総会は、高橋副会頭をはじめ五十四名(欠委任状出席十四名)の出席議員を得、高橋副会頭があいさつを行ない、議長席に着いて議事に入った。

議事の内容は次のとおり。

第一号議案 昭和四十四年度事業報告について

第二号議案 昭和四十四年度収支決算について

第三号議案 昭和四十四年度事業報告事項

昭和44年度事業の 総括的概要

昭和四十四年度の我が国経済は、前年に引き続き、旺盛な内需と輸出の好調により、生産、投資意欲は強く、経済活動は拡大路線を歩み、国際収支も好調を維持し、景気は過去四年間引き続き好況を示しているが、卸売物価、小売物価とも上昇を続け、先行きの過熱化が懸念され、経済の安定成長のための予防措置として、国際収支黒字下にも拘わらず、昭和四十四年九月、日銀は公定歩合を年利五・八四%から六・二五%へ、また預金準備率を一%から一・五%へと引き上げる等経済活動の行き過ぎを抑制し堅実な経営を期待した。

昭和四十四年の全国工業生産の伸びは前年比一六・八%となったが、当市の工業生産は誘致企業の操業本格化と地元企業の努力により前年比五〇%余の増と前年に引き続き大きな伸びを示した。

また、当市の卸、小売商業は工業の発展に伴う人口、世帯数の増加、所得の増大、道路整備と交通の発達、商圏の拡大などにより前年に引き続き着実な伸びを示しているが、商業都市として飛躍的發展を遂げている当市は、更に

「会員事業所災害共済制度」 好評を得てスタート!!

当所会員事業所の従業員対策、労働福祉の増進に、六月より加入募集を始めた「災害共済制度」(交通災害を主体とした団体生命保険の共済)は、その後、事業主各位の好評を得て加入者数が順調に伸び、当初目標を越える一、〇三三人、二、四四六口となつて、八月一日効力発生で、青きスタートすることになった。

これは、一月四〇〇円(二口は八〇〇円)の掛金で、最高一〇〇万円(同一二〇〇万円)の保障一年ごとに取支計算を行なう。剰余金を返す(四六割)、事業主負担は全額福利厚生費での損金算入など、多数有利な点をもっている。この団体となる共済制度。スタート後も、毎月受け付けているので、従業員福利厚生の上や交通事故激増の時代への対策として、まだ未加入の事業所もぜひ検討のうえ加入願いたいもの(問い合わせせ6231-共済係)

「安い掛金で高額保障」 会議所が災害共済制度を発足

追憶のないまま推移したが四十五年四月以降金融引締めを受け、一部に現われ支払条件の悪化が懸念されようとしている。当市の企業倒産は四十三年に比して漸減し平均一・八件程度となった。

このような情勢のもと、当会議所は企業の自助努力を助長し、経営の合理化、近代化を推進して協力の体質改善をはかるため、市の協力を仰ぎ各種講習会を開催、或は、市と連携し、集団企業診断(卸地計画診断、機械金属工業業界診断、商店街診断、鉄物業に対する経営、技術などの巡回総合指導)を行った。

次に労働力確保のために、市並びに関係機関、団体の力を借り、市が、かねてより当会議所が市当局へ強く要望していた「パート・タイム」など潜在労働力の開発、移転就職者用住宅建設の着工、勤労青少年ホームの開設など、いずれも実現をみた。

一方、市並びに雇用協会と共催で、求人開拓のため従来県内職業安定所だけへ求人要請を行うのではなく、はじめて県外求人活動として、福島県内主要職業安定所、主要高校を歴訪して、当市の産業情勢と環境の良さを広くPRし求人要請を行った。

次に地域経済発展の基礎づくりの一環として卸商業団地造成に協力し、四十四年度末に卸商業団地協同組合は、市当局、市街地開発組合の力を添えて用地買収を完了し、関連道路、下水道(団地外)などの建設に併行した団地造成の新設路を迎えた。

また、地元中小工業発展のためかねてより当会議所が市当局に要望中の第二工業団地(四九万㎡余)の用地買収は当市の積極方針により宇都宮市開発公社の手により着手された。

主な意見活動と結果

一、市内駐車場解消対策として市当局へ市営有料駐車場の設置を要望したが、市では二荒山神社裏山歩道を活用することに決定。昭和四十五年の着工の運びとなつた。(約一〇〇台収容)

また、旧税務署跡地を有料市営の休駐車場として開放すること、市民共同駐車場の建設奨励のための助成措置等を要望しているが、現在市当局において、これも慎重に検討中である。

二、第二号国道その他地域開発に必要な道路建設(卸商業団地に併行して)を要望し、市当局はこれが早期実現に努力中である。

三、宇都宮大学に法、経済学部を増設し、文化と工学部など、いずれも夜間大学を併設するよう関係当局に要望し、有為な人材育成と高校新現卒業生の地元就職を確保するよう意見を申し出ているが、新県勢発展長期計画には、はじめてこの問題が取り入れられ、働きながら学ぶ夜間大学の設置が促進される糸口ができた。

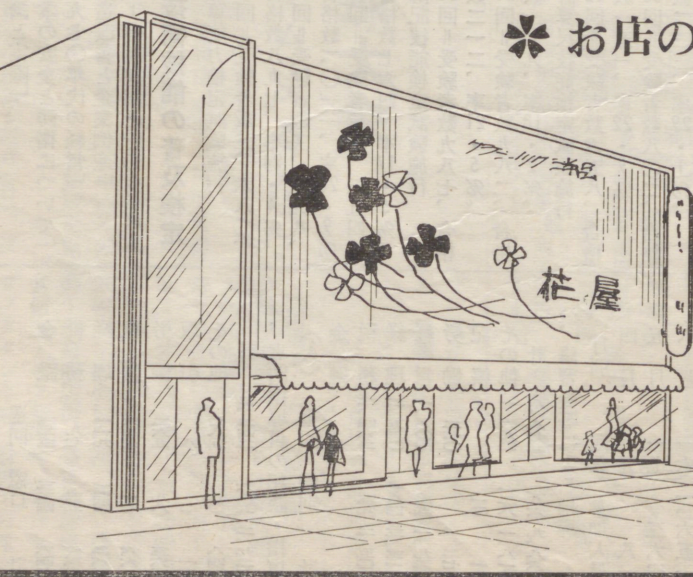
四、信用保証制度改善について、商工会議所連合会を通じて、関係機関に働きかけ、三三三に据載した七三六件に達した。

以上が本会議所の昭和四十四年度における主な活動の概要ですが、昭和四十五年は当市の経済界が多様な発展段階に入り、他多岐多岐な激増する一九七〇年代の第一歩を迎え解決を要する諸問題も多く、これに対処するため会議所の使命は、いよいよ重く、より一層活動の活性化が要請されているので、当会議所の運営に対して、会員各位に、一層の協力を切望する次第です。(「個別事業概要と収支決算」については「三三三」に掲載)

＊お店のことなら……なんでもご相談下さい！
あなたのお店の 宣伝部です

日本店装チェーン加盟店
店舗設計施工の
オオ三ヤ

店舗設計事務所 泉町8-24 TEL 22 2202
アド.センター 看板各種展示装飾 TEL 34 8982 3968



事業活動の概要

組 織
昭和45年3月31日現在で
会員数 二、五〇四人
会員数 九、三五四人
一、 会 員
(1) 常務委員会
(2) 監事

七、 取 引 介 紹
(1) 貸付
(2) 保証
(3) 借付
(4) 借入金

事業活動の概要
(1) 常務委員会
(2) 監事
(3) 議員総会

八、 相 談 指 導
(1) 貸付
(2) 保証
(3) 借付
(4) 借入金

手形の長期化めだつ
本市中小企業の景況調査
昭和45年5月15日現在

昭和44年度一般会計収支決算
(昭和44年4月1日から昭和45年3月31日まで)

昭和44年度中小企業相談所収支決算
(昭和44年4月1日から昭和45年3月31日まで)

手形の長期化めだつ
本市中小企業の景況調査
昭和45年5月15日現在

昭和44年度一般会計収支決算
(昭和44年4月1日から昭和45年3月31日まで)

昭和44年度中小企業相談所収支決算
(昭和44年4月1日から昭和45年3月31日まで)

中小企業経営の安定対策を
県商連を通じ要望
六月十二日、埼玉会館(浦和)において、関東十三府県商工連合会連合会が...

経営上の問題
この調査に際しては、問題点として、経営の安定成長をはかるに、経営の合理化、近代化が一層...

真夏の球宴
第六回「親善野球大会」
出場チーム決る!!

手形の長期化めだつ
本市中小企業の景況調査
昭和45年5月15日現在

手形の長期化めだつ
本市中小企業の景況調査
昭和45年5月15日現在

真夏の球宴
第六回「親善野球大会」
出場チーム決る!!

